

レジメン名称(5-FU(フルオロウラシル)(d1-5)+シスプラチン(d1) 4週毎 食道癌

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日	1 コース 4 週間
		Day 1 2 3 4 5 ..8.....15.....22.....29	
シスプラチン	80 mg/m ²	↓	
フルオロウラシル	800 mg/m ²	↓↓↓↓↓	5日間持続投与

注意事項 初日のフルオロウラシル投与時は同時に輸液負荷投与があります。 シスプラチン：尿測指示を確認して下さい。

投与方法：0～6日目（前負荷0日目、抗がん剤点滴投与日を1日目として記載）				
0日目	1	14:00	ソルデム 1 500mL 3時間かけて点滴、メインルートから投与	
	2	17:00	ソルデム 3A 500mL 3時間かけて点滴、メインルートから投与	
	3	20:00	ソルデム 1 500mL 4時間かけて点滴、メインルートから投与	
1日目	4	00:00	ソルデム 1 500mL 6時間かけて点滴、メインルートから投与	
	5	6:00	ソルデム 3A 500mL 4時間かけて点滴、メインルートから投与	
	6	10:00	ソルデム 1 500mL 90分かけて点滴、メインルートから投与	
	7	11:30	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート (1.65mg) 10A 30分かけて点滴、メインルートから投与	
	8	12:00	※メインルートをとめてから シスプラチン _____ mg, 生食、全量 500mL 120分かけて点滴 上の側管から投与	
	9	14:00	フルオロウラシル _____ mg, 生食 500 mL 24時間かけて点滴 上の側管から投与	ソルデム 1 500mL フルオロウラシルと同時に開始 3時間かけて点滴、下の側管から投与
	10	17:00	ソルデム 1 と同時に開始	ソルデム 3A 500mL フルオロウラシルと同時投与 3時間かけて点滴、下の側管から投与
	11	20:00		ソルデム 1 500mL フルオロウラシルと同時投与 4時間かけて点滴、下の側管から投与
2日目	12	00:00	ソルデム 1 500mL フルオロウラシルと同時投与 6時間かけて点滴、下の側管から投与	
	13	6:00	ソルデム 3A 500mL フルオロウラシルと同時投与 4時間かけて点滴、下の側管から投与 ※終わったらメインルートをとめる	
		10:00		
	14	14:00	フルオロウラシル _____ mg, 生食 500 mL 24時間かけて点滴、上の側管から投与	
3-5日目	15	14:00	フルオロウラシル _____ mg, 生食 500 mL 24時間かけて点滴、上の側管から投与	
6日目		終了時	生食 20mL ルートウォッシュアウト、ゆっくり 下の側管から	